業務用

果汁搾り機

カジュッタ

取扱説明書

カジュッタは、グレープフルーツをそのまま器にし
フレッシュ果汁を美味しく楽しめる果汁搾り機です

特長

1.グレープフルーツ(果物)の皮を切らずに、果肉だけ
搾ることができます。

2.操作が楽しく、あっという間に搾れます。

3.新食感の粗搾りジュースが美味しい!

4.果物をそのまま器に応用するエコ&ユニーク!

使用例:カクテル・ゼリー・MIXジュース・シャーベット
新たな食材に活用ください。

このたびは、カジュッタをお求めいただきまして、誠にありがとうございました。製品を正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。また、お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

もくじ

株式会社 ヤマト
MADE IN JAPAN

安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への損害を未然に防止するものです。
●ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
●注意事項は、誤った取り扱いで生じることが想定される内容を、その危害や損害および切迫の度合いにより、「警告」と「注意」の2つにわけ、明示しています。

⚠ 警告	⚠ 注意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	**この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。**

●各注意事項には、「注意」、「禁止」、「強制または指示」をうながす絵表示がついています。

発火注意	感電注意	禁止行為
分解禁止	強制／指示	プラグをコンセントから抜く

電源について

警告

 電源は、家庭用交流100V 50／60Hzをご使用下さい。
 濡れた手でプラグを抜き差ししないで下さい。感電する恐れがあります。

 プラグについたホコリなどは、定期的に取り除いて下さい。
 ホコリがたまったまま使用すると、火災の原因となります。

 破損したコード／プラグは、絶対に使用しないで下さい。
 上記のような場合や、使用中に電源コード／プラグが異常に熱くなる場合は、お求めの販売店または株式会社ヤマト カジュッタサービスセンター（11ページ）までご相談ください。

注意

プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。
使用時以外は、プラグをコンセントから抜いておいてください。
プラグを抜く前に、本体の電源（スイッチ）を切ってください。
プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ずプラグ部分を持って抜いてください。

電源コード／プラグは、無理に曲げたり、物をのせたり、傷つけないように大切に取り扱ってください。
電源コードを束ねた状態や本体に巻きつけた状態で使用しないでください。

使用上の注意

注意

- 万一異常が発生した場合は、直ちにプラグをコンセントから抜き、購入販売店かカジュッタサービスセンター（１１ページ）までご連絡ください。
- 濡れた手、または湿った手で器具に触らないでください。故障の原因になります。
- 使用中はその場を離れないでください。また、近くに小さなお子様やペットがいる場合も注意を払ってください。
- 回転している刃を素手で触らないようにしてください。ケガの恐れがあります。誤った使用方法にてケガをした場合は、いかなる責任も負いかねますのでご注意ください。
- 使用中、回転している刃に強い負荷を与えないようにしてください。ハンドルを下げるときはゆっくり下げてください。

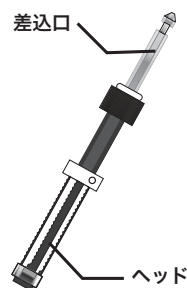
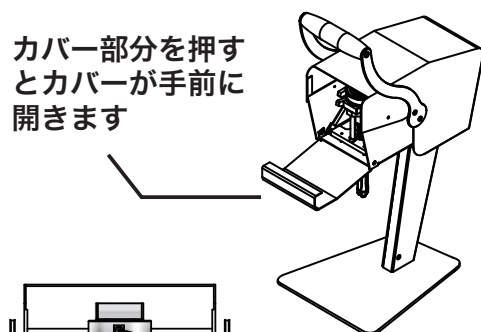
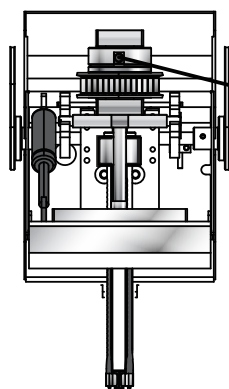
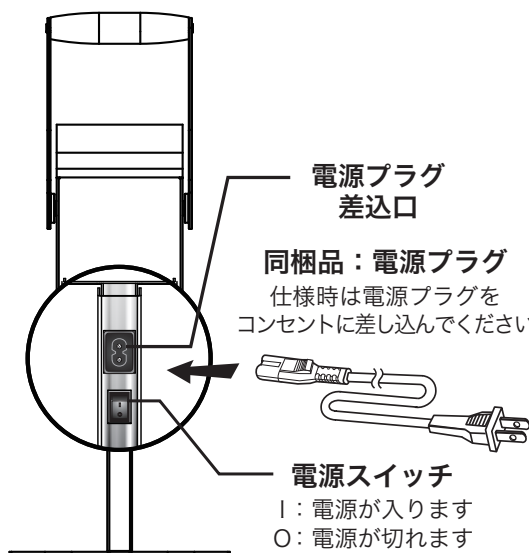
- 本製品は、グレープフルーツの搾り機ですので、他の材料／用途で使用しないでください。
- 屋内外の、水がかかったり湿気の多い場所、火の近くでは使用しないでください。

- 幼児の手が届く所や不安定な場所で、使用しないでください。
- ３０分以上の断続運転はお控えください。使用しないときは、必ずプラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品は業務用専用です。他の用途で使用しないでください。
- 持ち運びの際は、必ず本体を持ってください。ハンドル部のみで持つと、搾り機の破損、故障の原因となりますのでご注意ください。
- 差し込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜いてください。
- 万が一、刃が折れたり曲がった場合は、必ず新しい替刃にとりかえてください。刃部が異常なままのご利用は、怪我や事故発生の原因となりますのでご使用しないでください。

お手入れについて

注意

- お手入れをする際は、必ずプラグをコンセントから抜いてください。
- 本体、電源コード／プラグは、水に浸したり、水洗いしないでください。
- シンナーやベンジン、クレンザーや金だわしなどは、使用しないでください。
- ご自分で分解したり、修理／改造をしないでください。

各部の名称とはたらき

スイッチ部

仕様

製品名称／型式番号		果汁搾り機カジュッタ／CJT3-03
定格	電圧／周波数	家庭用交流 100V　50／60Hz
	消費電力	４５W
	断続運転時間	３０分
外形寸法		幅 210mm × 奥 297mm × 高さ 535mm
総重量		約10kg
電源コードの長さ		1.8m

各部	材質
カバー／ハンドル	アルミ
グリップ	ABS 樹脂
本体	ステンレス

刃物ユニット

材質
ステンレス／POM／チタン合金

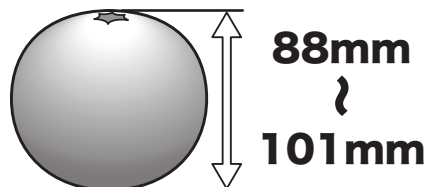
ご使用方法

● グレープフルーツの対象サイズ

40s(直径88mm〜101mm)

⚠ **危険！**

直径88mmより小さいグレープフルーツは使用しないでください。ヘッド部分の径の方が大きくなり皮を突き破る可能性があります。必ずグレープフルーツの直径を確認の上、搾ってください。

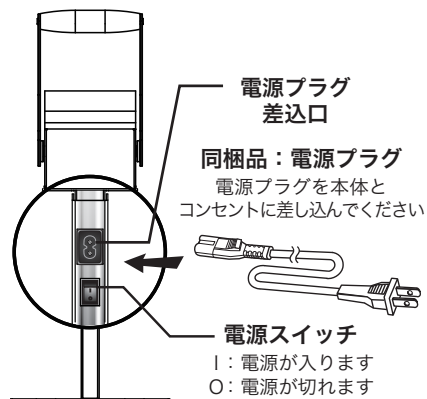
88mm
〜
101mm

1 電源プラグを差し込みスイッチを入れる

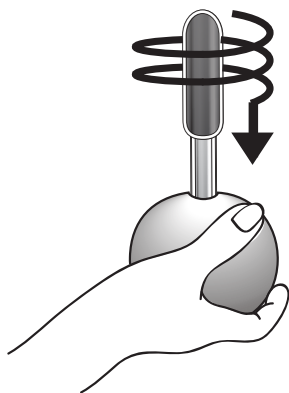
①電源プラグを本体とコンセントへしっかり差し込みます

②電源スイッチを「Ｉ」に入れます

⚠ **注意！**

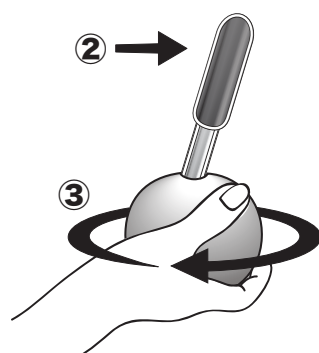
濡れた手で電源プラグを差し込むと感電のおそれがあります。
十分にご注意ください。

スイッチ部

グレープフルーツのヘタと芯を取る

グレープフルーツのヘタを中心に、芯抜き器（直径約 2cm）を使用し、
ゆっくり回しながらグレープフルーツの内部に芯抜き器を挿入してください。
注意：グレープフルーツ内部への挿入は、深さ約 5cm を目安としてください。

**①芯抜き器をグレープフルーツに対し垂直にして
ヘタを中心にしてゆっくり回しながら
徐々に差し込んでください**

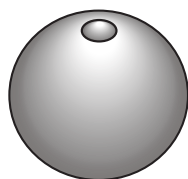
※グレープフルーツの底面の外皮を突き破らないように
気をつけてください。

⚠注意！

勢いよく差し込むと
グレープフルーツを突き破り、
ケガする場合がございます。
ご注意ください。

**②芯抜き器を約 5cm 差し込んだところで
芯抜き器を斜めに傾けてください**

※グレープフルーツは傾かないようにしてください。

**③芯抜き器の角度をそのままにして
グレープフルーツをゆっくり回してください**

※芯が取れるとヘタの部分が少し浮き上がります。

④芯抜き器を抜き、ヘタと芯を取り除いてください

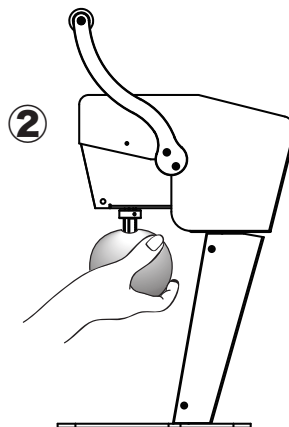
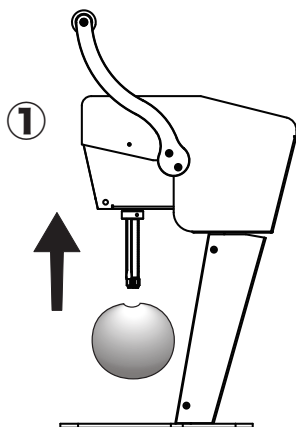
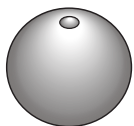
⑤ヘタと芯を取り除いたら準備は完了です

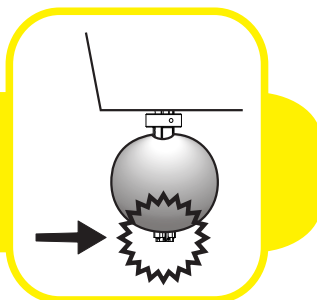
ポイント

カジュッタホームページにて、グレープフルーツのヘタと
芯の取り除き方を動画にて紹介しております。
ぜひ参考にしてください。

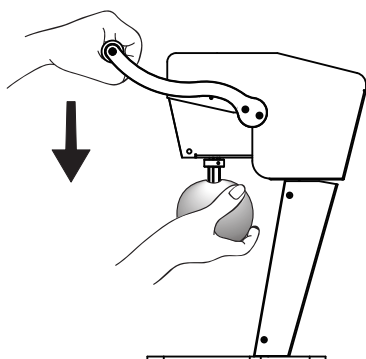
○ホームページ○
http://www.cajyutta.com/movie/

3 ヘタを取ったグレープフルーツをヘッド部分へ差し込む

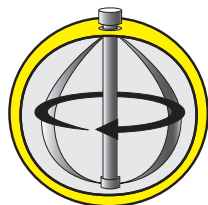
ヘタを取り除いたグレープフルーツを、ヘッド部分へ差し込んでください。

⚠注意！

ヘッド部分がグレープフルーツを突き破らないように気をつけてください。

4 ハンドルを下げて果肉を搾る

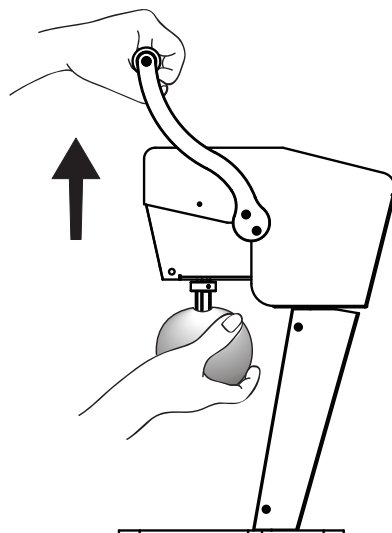
片方の手でグレープフルーツを持ち、もう片方の手でハンドルを下げます。
ハンドルを下げるとグレープフルーツ内の果肉を削りながらヘッドが撹拌しジュースにします。
ヘッド部分がグレープフルーツの中心で回転するように注意して、
約３０秒～６０秒したらハンドルを元に戻します。

①ハンドルをゆっくり下げます

⚠注意！

※ハンドルを急に下げると強い負荷がかかり、刃物の損傷・たわみの原因になります。
絶対におやめください。

②ハンドルを下げるとヘッド部分が広がりながら果肉を搾ります

ポイント

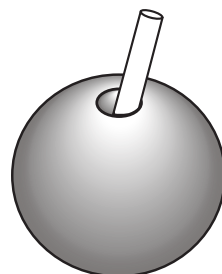
ヘッド部分の刃の形状上、黄色い部分が削りにくい果肉になります。
グレープフルーツを前後左右に回し、角度を変えながら果肉全体を削ってください。

③果肉が十分削れたらハンドルをゆっくり戻します

5 できあがり！！

グレープフルーツを下げて、ゆっくりとヘッド部分から抜きます。
グレープフルーツジュースのできあがりです。

※果肉が粗搾りになっていますので、直径８mm 以上のストローでお召し上がりになることをお勧めします。

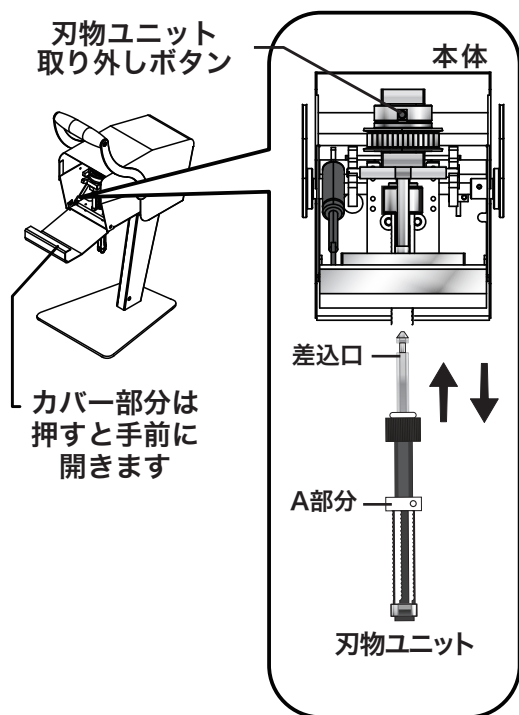
ポイント

ご使用後は刃物ユニットに果肉が付着しています。必ず取り外してから、水洗いをして、果肉の取り残しが無いようにしてください。

⚠注意！

使用を終えたときは、コンセントから電源プラグを抜いてください。
３０分以上の断続運転はお控えください。

万が一、刃が折れたり曲がった場合は、必ず新しい替刃に取り替えてください。
刃部が異常なままのご利用は、怪我や事故発生の可能性が高くなります。

刃物ユニットの取り替え方

刃物ユニットの取り替え時は必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いてください

＜取り外し方＞

①刃物ユニット取り外しボタン部分を回してボタンが正面に来るようにしてください
②取り外しボタンを押します
③ボタンを押すと刃物ユニットが2cmほど下がります
④下がったことを確認して引き抜いてください

＜取り付け方＞

①刃物ユニット取り外しボタンが正面に来るようにしてください
②刃物ユニットの差込口を上にして本体へ差し込みます
③刃物ユニットの差込口は六角になっています
本体の形状と合わせて奥まで差し込んでください
④刃物ユニットA部分と本体との間に隙間がなくなるまで差し込んでください。
※きちんと設置出来ると取り外しボタンが正常時の状態に戻ります

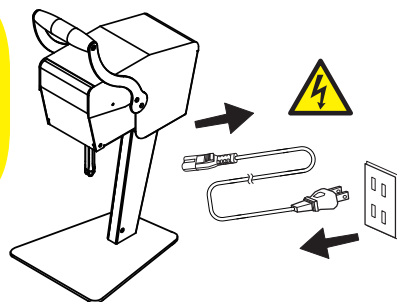
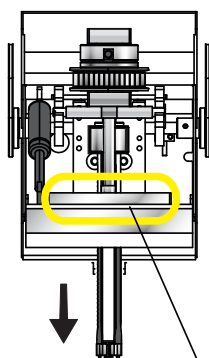
お手入れのしかた

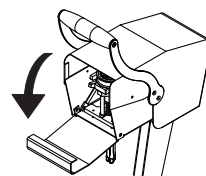
ご使用後は、以下の手順でお手入れをしてください

⚠ 注意！

※お手入れの前には、必ず電源スイッチを「O」にしプラグをコンセントから抜いてください。
※クレンザー（研磨剤）やベンジン・シンナー・金たわしなどを使用して洗浄しないでください。

本体は水洗いできません

※刃物ユニット以外の水洗いは禁止します。
　本体の汚れは柔らかい布にお湯を含ませ、固く絞ってから拭き取ります。
※落ちにくい汚れは、お湯で薄めた台所用洗剤を布に含ませ固く絞ってから
　拭き取ります。その後、二度拭きして洗剤を残さないようにしてください。
※電気コードやプラグは、柔らかい布で乾拭きしてください。

①カバーを開いてお手入れをして下さい

●カバー部分を押して手前に開けてください。

②刃物ユニットを外してください

●刃物ユニットの取り替え方を参照して、刃物ユニットを取り外してください。

③本体内部に残っている果肉を取り除いてください

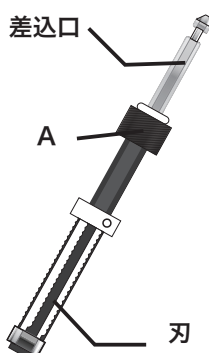
●本体プレートについた搾りかすを柔らかいスポンジや布で取り除いてください。

⚠注意！

※必ず刃物ユニットを本体からはずして行ってください。

刃物ユニットの洗浄方法

刃物ユニット取り替え方法を参照して取り外してください。

刃物ユニットを取り外したら、
水の中に浸けて刃を開いて洗浄してください。

※ポイント

①差込口部分をしっかり握ってください
Aの部分を親指で押して刃の部分を広げてください
②刃が広がったらそのまま親指で固定し水洗いをしてください
※水洗いが終わりましたら水につけておくことをお勧めします

⚠注意！

※からみついた果肉を取り除く際は、刃に触れる危険性があります。
十分注意してください。
※使用すると果肉が刃物ユニットに残ります。
長時間洗浄せずに放置すると果肉が乾いて固まってしまいます。
一度使用したら必ず刃物ユニットを外し水洗いしてください。
※食器洗い機での洗浄はしないでください。

◯予備の刃物ユニットのご購入をお勧めします◯

※連続して使用される方、使用頻度が多いお客様には予備の刃物ユニットのご購入をお勧めします。

アフターサービスについて

■使用中に異常が生じた場合は、ただちに電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。
その後、お求めの販売店またはカジュッタサービスセンター（下記参照）にご相談ください。

以下のような場合には、点検および修理が必要です。

- **電源が入らない**
- **異音、異臭がする**
- **ハンドルを下げても、回転刃が回らない**
- **刃物のたわみが大きい**
- **電源コード、電源プラグが変形・破損している**
- **使用中、電源コードおよび電源プラグ、コンセントが異常に熱くなる**
- **取扱説明書どおりに使用しているが、正常に機能しない**
- **本体の機器内部に水などの液体をこぼした**
- **本体に強い衝撃を与えた**

■万一、故障／破損した場合は、保証書に記載されている販売店に連絡の上、修理を依頼してください。
なお、弊社サービスセンターに依頼される場合は、お電話を頂き、宅配便の場合は、必ず故障の状況を記したメモを商品パッケージ（梱包箱）に同封してください。

■保証期間中（１年）は、保証書に記載されているものについては、無償で修理いたします。
ただし、安全上および使用上の注意を無視しての故障、規格外に改造したものは、その限りではありません。また、保証期間が過ぎたものについては、有償にて修理いたします。
※刃物の損傷が発生した場合は、有償となりますので、ご了承くださいませ。

■送料・梱包について
送料はお客様のご負担（元払い）となります。予めご了承ください。
製品の入っていた箱（元箱）に入れてお送りください。
元箱がない場合は、段ボール箱に入れるか、エアーパッキンにくるんでください。

以上、アフターサービスについて不明な点がございましたら、お求めの販売店または弊社サービスセンターまでお問い合わせください。

カジュッタサービスセンター
（受付時間　祝日を除く平日 9:30〜17:00）

お問い合せ・・・・・TEL（0266）58−1112／FAX（0266）52−4314
ホームページでのお問い合せ・・・・・**http://www.cajyutta.com/**

製造元

〒392−0027
長野県諏訪市湖岸通り1−19−7
TEL（0266）58-1112 FAX（0266）52-4314

保証書

取扱説明書に従った使用にもかかわらず、保証期間内に故障した場合は無料修理いたします。
本体と保証書をご持参のうえ、お買い上げの販売店までお持ちください。
出張修理や配送にて修理を行う場合は、出張料・輸送料などの実費の負担をお願いします。

製品名	カジュッタ	型式番号	CJT3-03	修理メモ
●お客様	お名前 ☎			
	ご住所 〒			
●お買い上げ年月日 年　月　日	●販売店名・住所			
保証期間 お買い上げ日より **本体１年間**	☎			

●印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認下さい

1. お買い上げ日から１年以内に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、販売店に修理をご依頼ください。
2. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3. 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
   (イ)刃物が破損した場合
   (ロ)火災、公害、地震、風水害、その他の天災地変、異常電圧などによる故障および損害
   (ハ)業務用以外に使用された場合の故障および損傷
   (ニ)本書のご提示がない場合
   (ホ)本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き替えられた場合
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

この保証書は、本書に記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保障期間経過後の修理について不明の場合は、お買い上げの販売店または、下記のカジュッタサービスセンターにお問い合わせください。

＜カジュッタ保証規約＞

〇製品をご購入された場合は、当社保証規約に同意したものといたします。
〇また、商品のご注文確定時点で当社保証規約に同意したものといたします。
〇修理のご依頼は土日、祝日を除く平日10:00～17:00で受付致します。
〇本体のみの保証となります。付属品・消耗品につきましては保証致しません。
〇配送事故などがありましたら弊社へ到着後3日以内にご連絡ください。
〇どのような場合でも弊社では商品の使用、使用不能から発生する損害(人身事故、災害事故、社会的な損害、営業できない間の売上など)に対し、一切の責任を負いません。
〇配送中の破損と思われる場合は、必ず３日以内に弊社までご連絡ください。
〇保証期間内の修理をお客様で行わず、必ず弊社までご連絡ください。弊社へ連絡なき修理については一切を保証いたしません。
〇屋外での使用など、本来の使用方法とは異なる方法で使用したことによる故障・トラブルには対応できません。
〇下記の点につきましては保証の対象外となります。
　a.納品後、お客様方で行った運搬中の故障、保証期間外に発生した故障、電圧間違い、接続における不具合が発生した場合
　b.物品についているキズ
　c.弊社発行の保証書の提示がない場合
　d.商品の故障などによる二次的な損害(冷蔵庫の中身が腐るなど)
　e.お客様が弊社へ連絡をせずに、独自に修理された場合の修理費
　f.海外への販売は行っておりません。海外での使用については一切の保証を致しかねます。

〒392-0027 長野県諏訪市湖岸通り1-19-7　TEL(0266)58-1112 FAX(0266)52-4314